

令和5年度 1学期教育活動を振り返って（集計結果）鹿児島市立武岡中学校 中13

◎：平均3.5以上 ○：3.0以上 △：2.5以下

（4：良い 3：やや良い 2：やや努力を要する 1：努力を要する）

項目	観 点	1学期		
	人権同和教育の視点に立った教育活動を推進しているか。	3.8	◎	
自立に係ること	キャリア教育	① 校外学習や各種の体験学習、講話等を通して、社会性等を養い、自分の生き方を見つめさせたか。	3.6	◎
		② キャリアパスポートを活用し、学年の発達段階に応じた指導に努めたか。	3.5	◎
		③ 自己実現のために、学年に応じた適切な進路情報の提供に努めたか。	3.5	◎
	学力向上	④ 学習目標（めあて）とまとめを提示し、明確化した授業実践により、学ぶ意欲の育成ができたか。	3.3	○
		⑤ 諸検査の結果を生かし、「主体的・対話的で深い学び」に向け、授業改善を行い「分かる授業」を実践したか。	3.4	○
		⑥ 少人数指導や個別指導、個を大切に授業等の実施により、知識及び技能の確実な習得に努めたか。	3.5	◎
		⑦ タブレット端末を積極的に活用させ、学習活動の充実と生徒の思考の深まりと変容の把握に努めるとともに、情報を活用する力を生徒に身に付けさせたか。	3.4	○
		⑧ 家庭と連携し、学習習慣を確立させたか。（自学自習）	2.8	○
		⑨ 特別支援教育の趣旨を生かし、連携して具体的な支援に努めているか。	3.6	◎
		⑩ 鹿児島WE B問題や学びのチカラ（ドリルアプリ）などを積極的かつ計画的に利用し、学力向上に取り組んだか。	3.3	○
	健康安全指導と体力・気力の向上	⑪ 毎日の生徒の健康状況を的確に把握し、家庭と連携を図っているか。	3.7	◎
		⑫ 感染症予防に必要な知識や技能を習得させ、日頃の学校生活での予防について実践しているか。	3.6	◎
		⑬ 日頃から積極的に体力づくりを奨励し、生涯スポーツの基礎の育成に努めたか（保健体育、部活動等）	3.5	◎
		⑭ 病弱・持病のある生徒や食物アレルギーのある生徒について、学年、教科担任、養護教諭と連携しながら適切に対応しているか。	3.7	◎
		⑮ 給食指導や食の指導を通して、体の成長について考えさせ、残食を減らすように指導しているか。	3.5	◎
		⑯ 避難訓練や安全教室の実施、日頃からの安全指導（地震・台風等自然災害、火災、交通安全、不審者）を通して、危険予知能力や対応力を育成するようにしたか。	3.5	◎
		⑰ 安全点検を確実に実施し、整理整頓や修理等を行ったり、修理依頼をしたりしたか。	3.1	○
		⑱ 生徒への教育的な効果と考えた校内・教室設営の取組（指導）は十分であったか。	3.3	○
		⑲ 無言清掃や一人一鉢の緑化活動に師弟同業で取り組んだか。	3.4	○
友愛に係ること	道徳教育	① 道徳の授業をはじめ、学校行事など教育活動全体を通して道徳実践力を培い、自他の大切さを認めることができる生徒の育成に努めたか。	3.6	◎
		② 道徳の授業では、内容項目に迫る焦点化や追求・深化の在り方、資料や人材の活用、話し合いの工夫など、授業の工夫・改善を図ったか。	3.1	○
	生徒指導	③ 全職員の共通理解・共通実践により生徒指導は充実したか。	3.5	◎
		④ 生徒との信頼関係を構築し、笑顔や温かい言葉があふれる集団（学級・学年・生徒会・部活動等）づくりに努めたか。	3.7	◎
		⑤ 夢や希望・志を語る場や雰囲気をつくり、何事にもあきらめず挑戦し、自己肯定感を高めさせることに努めたか。	3.5	◎
		⑥ 活動の中で話し合いなどを通して、意見の相違を乗り越える場を設定し、よりよい人間関係づくりを行わせているか	3.3	○
		⑦ 教育相談等は個別に徹底して行い、生徒理解を深め家庭との緊密な連携を行ったか。	3.5	◎
		⑧ 問題行動の未然防止・早期対応に努め、問題傾向をもつ生徒に対して、「心に届く生徒指導」を意識した対話と指導に努めたか。	3.4	○
		⑨ 不登校（傾向）の生徒に対して、組織的に対応し、家庭や関係機関との連携を図りながら解消に向けて努力したか。	3.2	○
		⑩ 日ごろからいじめのない学校・学級づくりに取り組み、いじめの早期発見・早期解決に努めているか。	3.5	◎
創造に係ること	開かれた学校づくり	① どこでも、誰にでも、丁寧なあいさつができる生徒を育成に努めているか。	3.5	◎
		② 地域の人材等を積極的に活用し、教育の質の向上を目指しているか。	2.7	○
		③ 生徒を地域行事に参加させ、活動を通して郷土武岡を愛する心情を涵養するように努めているか。	2.6	○
		④ 家庭への広報・連絡は適切にできたか。	3.5	◎
		⑤ 学年・学級PTAが適切に行われ、出席率の向上を目指した運営の工夫に努めることができたか。	3.0	○
	資質向上	⑥ かごしま教員育成指標を活用し、自己の資質向上に努めたか。	2.8	○
		⑦ 授業を通じた研修による指導力を更に向上させているか。	3.3	○
		⑧ 校内の研修やセンターなど外部の研修会に意欲的に参加しているか。	3.3	○
		⑨ 校内研修において研修意欲を高める配慮がなされているか。	3.5	◎
		⑩ 生徒に還元され、生徒の変容に結びつく研究の充実に努めたか。	2.9	○
		⑪ 1 t r y をもとに業務改善に積極的に取り組んだか。	3.2	○
事務管理	① 備品の保管・点検・修理が適切になされているか。	3.5	◎	
	② 諸表簿等の記入・点検・整理が適切であるか。	3.6	◎	
	③ 予算や金銭の執行計画や手続き等は適切になされているか。	3.5	◎	
	④ 物品の購入・保管・使用・廃棄などが適切であるか。	3.4	○	